

「照明用固体光源における材料・デバイスの基礎技術の進展」

現在、照明用の固体光源として普及が進んでいる LED ランプでは、青色 LED と蛍光体の組合せを基本的な構成とする白色 LED が主流となっている。本研究会では、このような固体光源において発光を担う材料・デバイスに焦点をあて、LED および OLED に関する技術の現状と共に、高性能化と高機能化に向けた新たな取組について、事例を挙げながら解説する。

日 時： 2017 年 1 月 30 日(月) 13:20～17:00 (受付 12:40～)

会 場： 日本大学理工学部 駿河台校舎 1 号館 2 階 121 会議室
〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台 1-8

交 通： JR 総武線、中央線「御茶ノ水」駅(徒歩 5 分) <http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/access.html>

主 催： (一社)照明学会 固体光源分科会

協 賛： (独)日本学術振興会光電相互変換第 125 委員会、蛍光体同学会((公社)電気化学会蛍光体研究懇談会)(他、依頼中)

参加費： 会員・学生 2,500 円 非会員 3,000 円(資料代を含む)

(会員とは、照明学会の個人会員・准員(賛助会員以外)、協賛団体の会員または会員企業に所属の方を意味します)

※参加費は当日会場にてお支払いください。できるだけお釣りのないようお願いします。

定 員： 100 名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

プログラム(講演題目は仮題です)：

13:20 はじめに

(1) 13:25 – 14:05 「青色励起による AAA 級高演色 LED 照明の実現」

サンケン電気(株) 生産本部

田中 芳憲

(2) 14:05 – 14:45 「GaN 系 3 次元マイクロファセット構造による多波長 LED の開発」

京都大学 工学研究科

川上 養一

(3) 14:45 – 15:25 「銀含有ゼオライト系蛍光体の開発～現状と今後の方向性～」

レンゴー(株) 中央研究所

杉山 公寿

休憩(15:25 – 15:40)

(4) 15:40 – 16:20 「有機 EL 照明概要と技術開発について」

パイオニア(株) 研究開発部

東家 安伸

(5) 16:20 – 17:00 「量子ドット LED: 塗布プロセスで作製する無機・有機ハイブリッド構造」

広島大学 自然科学研究支援開発センター

齋藤 健一

申込方法： 申込み時(E-mail/FAX)のタイトルは「1/30 公開研究会申込み」として、参加者の氏名、会員種別(会員、非会員、学生)、所属、連絡先(e-mail、電話番号、FAX)をご記入の上、e-mail または FAX で事前に申し込み下さい。協賛団体からのお申し込みの場合は、団体名を記載下さい。

※こちらからの連絡は、受付定員を超えた場合等のご連絡以外は致しませんので、直接会場にお越下さい。

※申し込み者の氏名・電話番号等の個人情報、本公開研究会の受付および今後の開催検討の参考としてのみ利用いたします。

申込締切： 1 月 27 日(金) ただし、定員に達しない場合には当日も受付いたします。

申込先： (一社)照明学会事務局(担当:宮尾慎一)

FAX: 03-5294-0102/E-mail: [committee\(at\)iej.or.jp](mailto:committee(at)iej.or.jp) (“(at)”を“@”に変更して下さい)

問合せ先： 担当幹事

静岡大学 原 和彦 [hara.kazuhiko\(at\)shizuoka.ac.jp](mailto:hara.kazuhiko(at)shizuoka.ac.jp)

事務局 (一社)照明学会 担当:宮尾慎一 [committee\(at\)iej.or.jp](mailto:committee(at)iej.or.jp)